

英語科学習指導案

日 時 平成24年11月21日(水) 6校時

場 所 2年A組教室

学 級 2年A組

男子18名 女子16名 計34名

授業者 田 中 美恵子

Shari D'Andra Kaimi Bedasse

1 単元名

PROGRAM 6 A Work Experience Program (開隆堂 SUNSHINE ENGLISH COURSE 2)

2 単元について

(1) 教材について

本単元では職業体験が話題となっており、ウッド先生から感想などについて訊かれた由紀と武史が自分の訪問した職場や学んだこと等を話す。最後に桃子が職業体験でのことや将来の夢そして自分の課題をクラスで発表する内容となっている。文法事項としては、to 不定詞の名詞的用法、副詞的用法、形容詞的用法の3つを扱う。

新学習指導要領において、「与えられたテーマについて簡単なスピーチをすること」が新たに加えられたが、学校や日常生活などで体験したことや自分の夢などについてスピーチを行ったり、「身近な場面における出来事などについて自分の考えや気持ちを書く」活動も言語活動の充実のための改善事項として上げられている。

本校では4月に盛岡で職場訪問、7月には岩泉町で各事業所に分かれてツーデイトライアルを実施していることから、どの生徒にとっても職場体験の題材は、内容的にも理解しやすく、積極的に相手に自分の体験や気持ちを伝えようとする態度を養うのに適した題材であると考えられる。

(2) 生徒について

英語に苦手意識をもっている生徒が多く、ペア活動に消極的な生徒もいるが、週1時間あるALTとの授業やパフォーマンステストに向けた言語活動には、みな積極的に取り組むことができる。

生徒個々の学力差が大きくはなく、下位の生徒が比較的少ないので、一斉指導を含め様々な活動が行いやすい学級である。4技能の中では「書くこと」が他の観点に比べて低く、特に一貫した文章を書く力に落ち込みが見られることから、実際に活用できるまでには至っていない状況である。また、宿題や家庭学習に対する意識には、ばらつきがあり、意欲的に取り組みたくなるような宿題の提示と共に言語材料の定着のための継続的な指導や支援がまだ必要である。

(3) 指導について

今回の学習指導要領改訂において求められていることの中に「知識・技能の活用を図る言語活動の充実」が挙げられている。英語は全学年週4時間と時数が最も多い教科となったが、コミュニケーションを支えるための文法や語彙、語順等について十分に指導、練習して定着させた上で、考えや気持ちを伝え合う活動を単元の指導計画の中に明確に位置づけて行うことで、表現力等の育成を図っていきたい。

生徒はこれまでに、夢を語るために必要な既習表現として5課で接続詞、7課で動名詞を学習してきた。そして本単元で習う不定詞までを活用して、次のMy Project 5で自分の夢について英語でスピーチ原稿を作り、発表を行う予定である。

6課で職業体験の題材を扱った後で、本学期のまとめの活動である「将来の夢」に入ることは生徒にとって、より自然であり、スムーズにつながるものと考え、7課と6課の単元を組み替えて指導を行うこととした。

本課でTo不定詞を用いて、「自分のしたいこと・行動の目的・何をするためのものか」を英語で表現できるように言語活動を仕組んでいくとともに、スピーチ活動等を通して、それらを積極的に相手に伝えようとする態度を育成し、コミュニケーション能力の基礎を養いたい。

3 単元の目標

(1) コミュニケーションへの関心・意欲・態度

ペアワークやグループワーク・A L Tとの対話において、間違いを恐れずに話そうとする。

(2) 外国語表現の能力

将来就きたい職業や行ってみたい国等について、まとまりのある英文で表現している。

(3) 言語や文化についての知識・理解

不定詞の名詞的用法・副詞的用法・形容詞的用法を用いた文の構造を理解している。

4 単元の学習（評価規準）と家庭学習の内容

時	主な学習内容 【 】はサイクルのパターン	評価規準		
		コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	言語や文化についての知識・理解
家	・本単元で習う単語や熟語などの読みの練習や意味の確認 ・自分の好きなことやしたいことについて、できるだけ沢山考えてくる。		【予習】【知識・技能】 【予習】【関心・意欲】	
1	不定詞の名詞的用法 【ウ→I→③→A】			不定詞の名詞的用法を用いた文の構造を理解している。
家	・本単元で習う単語や熟語などの読みの練習や意味の確認 ・将来就きたい職業や行ってみたい国等について不定詞の名詞的用法を用いて書いてくる。		【予習】【知識・技能】 【復習】【思考力・判断力・表現力】	
2	不定詞の名詞的用法の復習と セクション1の本文 【イ→II→①→B】 【ア→I→⑤→A】	ペアやグループワーク・A L Tとの対話において、間違いを恐れずに話そうとしている。		
家	・本単元で習う単語や熟語などの読みの練習や意味の確認 ・先週末、行った場所やしたことについて、できるだけ沢山考えてくる。		【予習】【知識・技能】 【予習】【関心・意欲】	
3	不定詞の副詞的用法 【ウ→I→③→B】			不定詞の副詞的用法を用いた文の構造を理解している。
家	・本単元で習う単語や熟語などの読みの練習や意味の確認 ・トピックを選択し、不定詞の副詞的用法を用いて自分の考えを出来れば2文以上の英文で書いてくる。		【予習】【知識・技能】 【復習】【思考力・判断力・表現力】	
4	不定詞の副詞的用法の復習と セクション2の本文 【イ→II→④→B】【ア→I→⑤→A】	ペアやグループワーク・A L Tとの対話において、間違いを恐れずに話そうとしている。		
家	・本単元で習う単語や熟語などの読みの練習や意味の確認 ・将来就きたい職業や行ってみたい国等について、その理由などを不定詞の副詞的用法を用いて書いてくる。		【予習】【知識・技能】 【復習】【思考力・判断力・表現力】	
5	不定詞の名詞的用法と副詞的用法の復習と不定詞の形容詞的用法 【イ→II→④→B】			不定詞の形容詞的用法を用いた文の構造を理解している。
家	・本単元で習う単語や熟語などの読みの練習や意味の確認 ・不定詞の形容詞的用法を用いて、クイズを考えてくる。		【予習】【知識・技能】 【復習】【関心・意欲】	
6	不定詞の形容詞的用法復習とセクション3の本文【ウ→II→④→B】 【ア→I→⑤→A】	ペアやグループワーク・A L Tとの対話において、間違いを恐れずに話そうとしている。		
家	・不定詞を用いて、将来就きたい職業や行ってみたい国等について、3文以上の英文でスピーチ原稿を書いてくる。		【予習】【思考力・判断力・表現力】	
7	スピーチ原稿の完成およびミニ発表会 【イ→I→③→B】	ペアやグループワーク・A L Tとの対話において、間違いを恐れずに話そうとしている。		
家	・将来就きたい職業や行ってみたい国等のスピーチ原稿の練習		【復習】【思考力・判断力・表現力】	
8	自分が将来就きたい職業や行ってみたい国等についてのスピーキングテストと筆記テスト（A L Tの訪問日）【イ→II→③→C】	将来就きたい職業や行ってみたい国等について間違いを恐れずに話そうとしている。	将来就きたい職業や行ってみたい国等について、まとまりのある英文で話すことができる。	
後日	(ペーパーテスト) 期末テスト ・不定詞を用いた文の構造について理解を見る問題 ・場面を与えて適当な表現を書く問題 ・将来就きたい職業や行ってみたい国等について、まとまりのある英文で書く問題。			不定詞の名詞的用法・副詞的用法・形容詞的用法を用いた文の構造を理解することができる。

5 研究主題と本時の授業とのかかわり

研究主題「確かな学力の育成 ～授業と家庭学習のサイクル化を通して～」

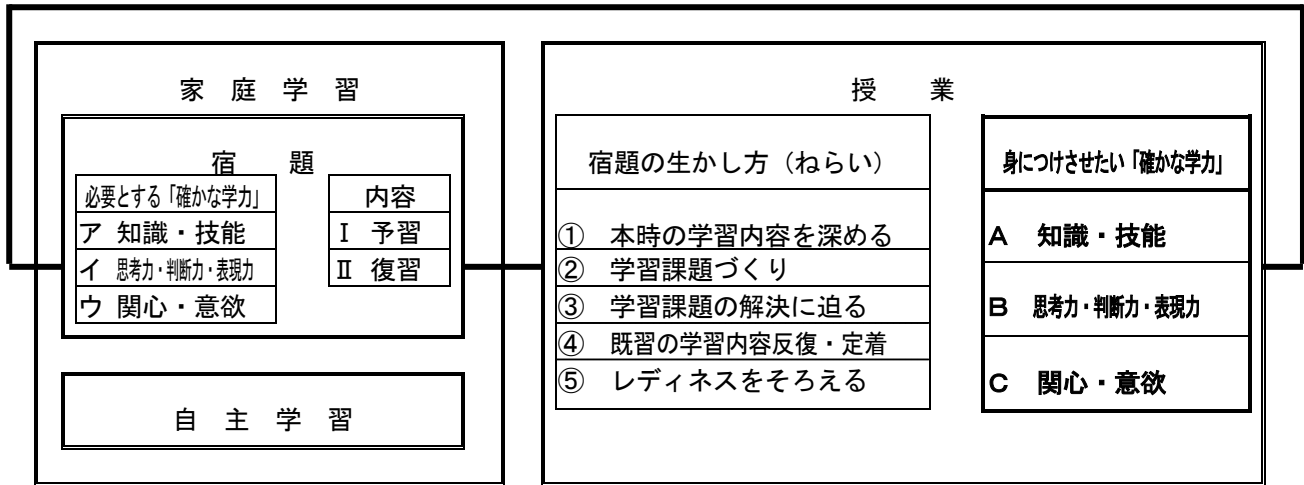


図 岩泉中における授業と家庭学習の具体的なサイクル

(1) 本時で身につけさせたい確かな学力

A 知識・技能

(2) 本時の授業と家庭学習のサイクルパターン

ウ→I→③→A

(3) 授業構想

本時は、不定詞の副詞的用法を学習する1時間目となる。本時に関わる宿題として、先週末、行った場所やしたことについて、日本語もしくは既習の言語材料を用いて、できるだけ沢山考えてくるという「ウ 関心・意欲」を必要とする「I 予習」的な内容を課した。また、本単元で習うことになる単語や熟語などの読みの練習や意味を「I 予習」してくるという「ア 知識・技能」の宿題（90秒クイズ）も課している。

本時の学習のゴールは、不定詞の副詞的用法を使って「先週末の行動の目的について対話ができる。」である。本時はALTとのTTであり、教科書のBasic Dialogは用いず、2人の会話から内容を推測させ、不定詞の副詞的用法を導入したい。

宿題は、不定詞の副詞的用法を定着させるための言語活動の中で使われることから「③学習課題の解決に迫る」というねらいをもつ。したがって、上記の「岩泉中における授業と家庭学習の具体的なサイクル」にあてはめると、左から「ウ→I→③→A」となる。

本時は言語材料について理解したり、練習したりする活動が主であるが、ALTを生かして、実際のコミュニケーションに近い形で言語活動を行うことで、学習意欲も高めたい。また、授業最初のWarm-upでは、My Project 5で活用させたい既習表現についても復習するとともに不定詞の名詞的用法はもちろん副詞的用法・形容詞的用法についても、今後リストに追加し、ペアワークの中で繰り返し使わせて、慣れさせていきたい。

次時の宿題については、不定詞の副詞的用法を用いて、普段の自分の行動等について、自分の考えを書いてくることを課したい。授業中に宿題をする時間を設けて取り組ませ、続きを家庭で行うことで家での学習にスムーズに入れるようにしたい。宿題のやり方としては、複数ある質問の中から生徒に興味のあるものを選択させ、一つの質問に対して出来れば2文以上の英文で書かせることとしたい。そうすることで、生徒に主体的に課題に取り組ませながら、一貫した文章を書く力＝表現力の育成を図っていきたいと考えている。なお、この宿題は、次時以降の導入の帯活動の時間に、言語材料の定着のための練習の一つとして、ペアワークで継続して実施する予定である。

6 本時について (3/8)

(1) 目標 不定詞の副詞的用法を用いた文の構造を理解することができる。(言語や文化についての知識・理解)

(2) 評価規準

観点	評価規準	努力を要する生徒への手立て
言語や文化についての知識・理解	不定詞の副詞的用法を用いた文の構造を理解している。	不定詞の副詞的用法の意味と構造について本時で提示したスキットを参考に説明する。

(3) 展開

段階	学習活動 (宿題関連は□)	指導上の留意点	評価規準・評価方法
導入 8分	1 Greetings 2 Warm-up (Criss Cross) 既習表現についてのQ&A 3 90秒クイズ 4 本時の学習課題 (ゴール) の設定	<ul style="list-style-type: none"> 本単元や My project 5 のスピーチに必要な既習表現を中心に ALT の質問に答える。 本単元で習う単語や熟語などの読み方や意味の確認をペアで行う。 ALT と会話をしている場面から新文型を導入し、内容を推測させる。 	
先週末の行動の目的について対話ができる。			
展開 30分	5 新文型の説明 6 練習 ① Listening ② Speaking ③ Let's try	<ul style="list-style-type: none"> 英文の構造に気をつけさせる。説明はできるだけ短くして、練習を通して言い方や使い方に慣れさせていく。 CDではなく、ALT の生の英語を聞かせる。 口頭での練習を一斉練習→列(個人)で言わせ、定着状況を確認する。 前時に課した宿題を活用して練習を行う。 一斉練習の後に、ペアワークを経てから個人の発表に入るようにする。 ペアワークの時、教師は努力を要する生徒を中心に支援にあたる。 ALT の質問に答える形で発表させ、さらにその内容に関する質問に答えさせることで、実際のコミュニケーションに近づける。また、その対話の内容を他の生徒たちに説明させることで統合的な活動につなげる。 	【知識・理解】 ・不定詞の副詞的用法を用いた文の構造を理解している。(観察)
まとめ 12分	7 学習内容の整理 8 宿題と次時の学習内容の確認 9 Greetings	<ul style="list-style-type: none"> 現段階での新文型の定着の度合いを把握する。 個別に生徒のつまずきに対応する。 ALT の発表を参考に不定詞の副詞的用法を用いて、普段の自分の行動等について、自分の考えを出来れば2文以上の英文で書いてくることを宿題とする。 複数ある質問の中から生徒に興味のあるものを選択させる。 宿題に取り組む時間を設定する。 次時は、ペアでの宿題の発表と武志の職場体験について学習することを告げる。 	【知識・理解】 ・不定詞の副詞的用法を用いた文の構造を理解している。(並べかえ問題)

板書計画

Sunny

Wednesday

November

Twenty-first

Today's
goal

<先週末の行動の目的について対話ができる>

動詞の原形

I went to Morioka watch a basketball game. (私はバスケットの試合を見るために盛岡に行きました。)

to play

to see

to buy

M: Did you go anywhere last Sunday?

S: Yes. I went to Morioka.

M: Why (did you go there)?

S: (I went there) to watch a basketball game.

移動黒板

<Today's homework >

Q1: Why do you go to the library?

Q5: Why do you go to the staff room?

Q2: Why do you go to school?

Q6: Why do people work?

Q3: Why do you study English?

Q7: Why do you get up early?

Q4: Why do you watch TV?

Q8: Why do you play sports?